



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 **自立 貢献**
～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.21
令和4年9月30日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇大曲仙北中学校新人総合体育大会の結果

24日(土)、25日(日)に行われた新人総体の結果は次のとおりです。

野球部 準々決勝 大曲南中 1-3 美郷中
卓球部 男子個人戦 3回戦進出 古谷 豪琉
剣道部 女子個人戦準優勝 佐藤 美羽 男子団体戦第5位



好投する後藤琉翔投手



ファールフライをナイスキャッチ
粟津康太一塁手



気合いのサーブ
古谷豪琉選手



小手一本！
佐藤美羽選手

26日(月)の朝に郡新人の報告会を行いました。その中で、「負けて悔しい」という発表が多くありました。勝つということは簡単ではありません。日頃の練習、当日のコンディション、気持ち…など、勝利に影響を与える要素はたくさんあります。それを一つ一つクリアすることで勝つことができると思います。今回の「負けて悔しい」という気持ちは、今だけで終わらせるのではなく、勝つために自分はどうしなければならないかをしっかり分析し、目標を立て、目標を達成するための手立てを具体的に実行していくことだと思います。来年の夏まで、心技体の全てが大きく成長することを期待しています。

◇第34回南の子ども音楽会がありました。

24日(土)、3年ぶりとなる南の子ども音楽会が、本校体育館を会場に開催されました。家族限定ではありませんでしたが、多くの観客の皆さんの前で演奏できた生徒たちは、とても満足げでした。演奏会が楽しかったという感想を伝えてくれた生徒もいます。両小学校の校長先生からは、「中学校の素晴らしい演奏を聴くことができた小学生は、とても感動していた。中学生のお兄さん、お姉さんが小学生の目標になった。」というお話がありました。



3年生の皆さんは、南中祭がラストステージです。この音楽会以上に会場全体を感動させてほしいと思います。

◇1年生出前授業

「微生物の働きと有機肥料」(講師：農学博士 大沼克彦先生)

1年生は6月から畑で野菜を栽培しています。その時の肥料は、給食センターが給食の残菜を使って作った「有機肥料」です。ゴーヤも、花壇の花もこの給食由来の有機肥料で育てています。大沼先生からは、有機肥料の働きについて、専門家の立場から科学的に説明していただきました。また、SDGsとの関わりも教えていただきました。



先日、1年生は栽培した枝豆を収穫して食べました。量は少なかったものの、大きくてとてもおいしい枝豆だったと聞いています。まさに、地産地消です。

この授業は、2、3年生も1年生のときに受けています。

そこで問題です。次の()に言葉または元素記号を書き入れなさい。

植物の成長に特に必要な栄養素は、()と()と()である。

この栄養素を微生物が作り出します。それが有機肥料です。微生物は私たちの生活と密接に関わっています。例えば、みそ、しょうゆ、納豆、お酒、チーズ、キムチなどは、微生物なしにはできません。これらを発酵食品といい、秋田県には発酵食品文化が深く根付いています。